

ZEHへの取り組みについて

■ ZEHって何？

ZEHとは、net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の略語で、「エネルギー収支をゼロ以下にする家」という意味になります。つまり、家庭で使用するエネルギーと、太陽光発電などで創るエネルギーをバランスして、1年間で消費するエネルギーの量を実質的にゼロ以下にする家ということです。これを実現するためには、使用するエネルギーの量を大幅に減らすことが必要となります。とはいっても、暑さや寒さをガマンするというわけではありません。ZEHは、家全体の断熱性や設備の効率化を高めることで、夏は涼しく冬は暖かいという快適な室内環境をたもちながら省エネルギーをめざすのです。

■ どんなメリットがある？

徹底的な省エネや太陽光発電によって、光熱費を下げるができる点はもちろん大きなメリットです。ZEH化した住宅に蓄電システムを備えれば、停電した時にも電気を供給できるなど、災害に強い家としても力を発揮できます。さらなるメリットとして、温度差のある部屋の間を移動した時に起こりやすいヒートショックのリスクが低減されるなど、住宅の高断熱化によって快適になるだけでなく、健康面のメリットも期待できます。

■ 国の施策として

2014年4月閣議決定の「エネルギー基本計画」において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均でZEHの実現を目指す」とする政策目標が掲げられております。ZEH住宅については各年度毎に補助金制度も設けられており、費用負担も抑えられる仕組みになっております。

■ Kafuuの取り組み

数値だけに目を向ければ、色々な方法で基準をクリアすることはできますが、これは大切な住まいですのでそういう訳にはいきません。私達の暮らす日本には四季があり、季節毎に光と影のできかたや風の向き気温といった自然要素が変化していきます。「快適に住まう。」この事を第一に考えて自然の要素を受動的かつ効率的にとらえた計画が必要と考えております。また私達日本人は、古くから内と外をつなぐ中間的な領域を上手に扱ってきました。その辺りをもう一度再考すべきと思っております。器機や設備だけに頼らない、質の良い日本の住まいがご提案できるよう日々努力しております。

■ ZEH目標公表資料

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	ZEH実績					ZEH目標
新築戸建住宅	0%	0%	0%	100%	-	50%
既存改修	0%	0%	0%	0%	-	50%